



学校だより

3月号

横浜市立大道小学校

令和8年2月27日

【学校教育目標】いきいき学び、輝く大道っ子

教育には、我慢とロマンが大切

校長 中里 純子

私が初任のときの指導教官の先生は、「教育は我慢とロマン」とよく言っていました。「面白い語呂合わせの言葉だなあ。よく考え付いたなあ。」当時は、恥ずかしながらそのくらいにしか思っていなかった私ですが、こうして学校現場で年数を重ね日々子どもたちと向き合う中で、大切な深い言葉であることをしみじみと感じています。

まず「我慢」とは、子どもの成長を信じて“待つこと”です。例えば、子ども同士のけんかがあったとき、先生たちは、まず、双方の話を丁寧に聞き取ります。そして、子ども同士で話し合い、何がいけなかったのか、今後どうしたらよいのかを考えさせます。すぐに大人が介入し答えを出してしまえば早く解決しますが、こうした時間や過程を大切にすることで、本当の力が育ちます。時間はかかりますが、辛抱強く子どもの内から出る思いや言葉を待つ、その積み重ねが成長につながります。



そしてもう一つが「ロマン」です。ロマンとは、子どもたちの未来を信じる心です。今はできないことがあっても、「きっとできるようになる」「この子には素晴らしい力がある」と信じることです。テストの点数だけでは測れない良さも、一人ひとりに必ずあります。優しさ、粘り強さ、思いやり…。その芽を信じて育てていくことが、教育のロマンだと思います。

先週は6年生が「成長と感謝を伝える会」を開きました。4月に出会ったときから立派な姿を見せていた6年生でしたが、最高学年として大道小学校を支えたり、下級生の面倒を見たりする中で、さらに大きく成長した一年間でした。いよいよ3月19日には、この50名の子どもたちが大道小を巣立っていきます。小学校で育った芽がさらに膨らみ未来に大きな花を咲かせることを願っています。他学年の子どもたちについても、今年育った一つひとつの芽が、次の学年、そして未来へとつながるよう、これからも教職員一同、全力で子どもたちに向き合っています。

保護者や地域の皆様方には、私事でご心配をおかけした一年間でしたが、温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。



子どもたちの安心・安全を守るために、正門に電子錠が付きました。職員室、放課後キッズ、コミュニティーハウスの3か所にインターフォンでつながり、開錠することができます。運用方法については、追ってお知らせいたします。

※学校 WEB ページはこちらから

・・・・・・・・子ども第一！みんな笑顔の温かい学校、チーム大道で実現！・・・・・・・・